

お客様各位

大建工業株式会社
エコ事業部

防火材料等認定書類の取り扱いについてのお願い

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より、弊社製品に対しまして格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社で取得運用しております表記書類をご使用になる際に、下記事項をご理解の上で、取り扱いいただきますようお願いいたします。

敬具

記

1. 使用範囲

この認定書は、確認申請等の手続き時などの必要書類としてのみ使用して下さい。
認定書の記載内容には、技術的な秘密情報が多分に含まれており、当該用途以外を
目的とした複写・転載・配布することの一切を禁止いたします。

2. 産業財産権

この認定書は、弊社での研究・開発行為に基づいて記載された技術情報が含まれており、
その産業財産権は全て弊社に帰属します。認定書記載の内容に基づく特許、実用新案、意
匠、その他一切の出願・登録を禁止いたします。
学会発表、雑誌投稿、カタログ・パンフレットへの掲載等、第三者への開示につきまし
ても同様に禁止いたします。

上記事項に同意いただけない場合は、当該書類を適切且つ速やかに処分下さいますよう
お願いいたします。

以上

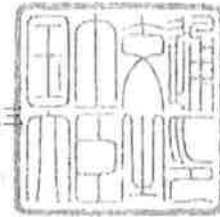


認 定 書

国住指第3404号
平成 19年 4月 20日

大建工業株式会社
取締役社長 井辺 博行 様

国土交通大臣 冬柴 鐵三



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第2条第九号及び同法施行令第108条の2第一号から第三号まで(不燃材料)の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

NM-1379

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

樹脂塗装ウレタン系樹脂インキ普通紙張／紙裏張／両面薄葉紙張アルミニウムはく張火山性ガラス質複層板

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

(注意)この認定書は、大切に保存しておいてください。

(別添)

1. 材料名

樹脂塗装ウレタン系樹脂インキ普通紙張／紙裏張／両面薄葉紙張アルミニウムはく張火山性ガラス質複層板

2. 形状および寸法等

項 目	申 請 材 料
形 状	平板
表 面 形 状	1)、2)のうち、いずれか一仕様とする 1) 平滑 2) 凹凸 (深さ 0.1mm 以下)
厚 さ (mm)	2.2 _{-0.4} ～4.2 _{+0.3} (プレス加工による)
か さ 比 重	1.30 _{±0.13}
質 量 (kg/m ²)	2.8 _{-0.7} ～5.4 _{+0.9}

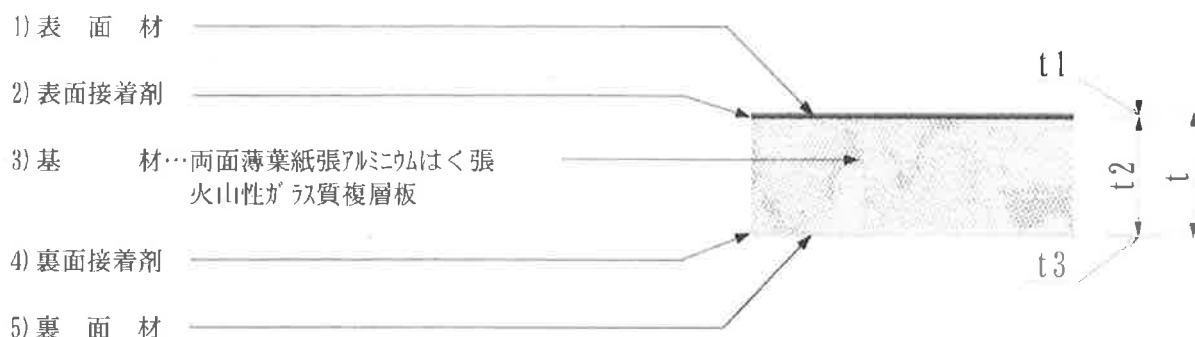
3. 材料構成

項 目	申 請 材 料
表 面 材	樹脂塗装ウレタン系樹脂インキ・普通紙： 1)～3)のうち、いずれか一仕様とする 1) ウレタン系樹脂塗装ウレタン系樹脂インキ・普通紙 ※企業ノウハウのため、記載内容の公開は控えさせていただきます。 2) アクリル系樹脂塗装ウレタン系樹脂インキ・普通紙 ※企業ノウハウのため、記載内容の公開は控えさせていただきます。 3) ウレタン系樹脂塗装薄葉紙裏張ウレタン系樹脂インキ・普通紙 ※企業ノウハウのため、記載内容の公開は控えさせていただきます。
表面接着剤	1)～3)のうち、いずれか一仕様とする 1) 酢酸ビニル系樹脂 ※企業ノウハウのため、記載内容の公開は控えさせていただきます。 2) ウレタン系樹脂 ※企業ノウハウのため、記載内容の公開は控えさせていただきます。 3) スチレンブタジエンゴム系樹脂 ※企業ノウハウのため、記載内容の公開は控えさせていただきます。

(別添-1)

項 目	申 請 材 料
基 材	両面薄葉紙張アルミニウムはく張／火山性ガラス質複層板 [NM-1220] …厚さ 2.0mm～4.0mm、質量 2.6kg/m ² ～5.1 kg/m ² 、かさ比 1.3
裏面接着剤	1) ～4) のうち、いずれか一仕様とする 1) なし（裏面材 1）の場合に限る） 2) 酢酸ビニル系樹脂 ※企業ノウハウのため、記載内容の公開は控えさせていただきます。 3) ウレタン系樹脂 ※企業ノウハウのため、記載内容の公開は控えさせていただきます。 4) スチレンブタジエンゴム系樹脂 ※企業ノウハウのため、記載内容の公開は控えさせていただきます。
裏 面 材	紙： 1) ～3) のうち、いずれか一仕様とする 1) なし（裏面接着剤 1）の場合に限る） 2) 普通紙 ※企業ノウハウのため、記載内容の公開は控えさせていただきます。 3) 両面普通紙張ポリエチレン樹脂フィルム ※企業ノウハウのため、記載内容の公開は控えさせていただきます。

4. 構造説明図（寸法単位：mm）



$t1 = 0.1$ 以下
 $t2 = 2.0 \sim 4.0$ (プレス加工による)
 $t3 = 0.09$ 以下、又はなし
 $t = 2.2 \sim 4.2$ (プレス加工による)

5. 注意事項

本申請仕様を施工するに当たっては、所定の防火性能が損なわれないように材料端部及び目地部の処理を適切に行う必要がある。